

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（9月分）

留学先大学：浙江大学

氏名：吉居夏美

【はじめに】

大家好！2019年9月2日から1学期間、中国の浙江省杭州市にある浙江大学で、語学研修生として留学させていただいている吉居夏美です。中国への留学生は、国際地域学部の派遣留学生としては初めてということで、現地への到着から、寮や生活、携帯電話、お金、授業についてなど、できるだけ詳しくお話できたらと思います。

【現地への到着】

私は、関西国際空港から杭州蕭山国際空港まで直通便で行きました。フライト時間は2時間半、時差は1時間と、あまり疲れることなく一瞬で到着しました。ですが、大変だったのはここからです。空港での出国手続きに時間がかかり、それが終わったかと思えば、私はタクシー乗り場まで迷いに迷いました。大学からのピックアップはないため、空港から大学まで自分一人で向かわなければいけませんでした。空港からの手段を調べたところ、バスを乗り継ぐ方法と、タクシー1本で行く手段がありました。



私は、中国への渡航は初めてで、一人でバスに乗る自信もなく、荷物も多かったため、後者を選びました。看板を見ていけば無事にたどり着くはずなのですが、結局出口からタクシー乗り場までは少し遠かったです。途中、何人かのおじさんに「俺のタクシーに乗らないか？（多分このようなことを言っていた）」と話しかけられましたが、とても怪しいので、ちゃんとしたタクシー乗り場に並んだ方がいいと思います。バスよりは値段は張りますが、なんせ中国は物価が安く日本のタクシーに比べたらとても安いので、初めはタクシーで良いかなと思います。私が到着したのが夕方ということもあり、空港から大学までは約50分、156元（約2400円）かかりました。

中国は、街中の人ほとんど英語が話せません。大学生や、若い人は少しわかってくれる人もいますが、お店の人やタクシーの運転手さんは皆無です。私は第二言語で中国語を勉強していましたが、ほとんど話せないに等しかったので、大学の名前と住所を書いた紙を運転手さんに見せました。生活に慣れると、とても便利にタクシーを利用する方法がありますが、それについては後程お話しします。しかし、私はここで重大なミスを犯しました。紙に

大学の住所を書いたのは良かったのですが、大学のどこの門かは書かなかったので、私の寮は**东北門**のすぐ近くにあるにもかかわらず、結果的に正門に降ろされてしまいました。キャンパスが広く、正門から私の寮までは少し距離があり、標識を見ても寮の名前が見つからずさまよいつつ、結局タクシーを降りてから寮に辿り着くまで30~40分歩きました。雨も降っていてとてもつらかったので、寮に住まれる方はキャンパス内の寮の場所までしっかり調べておくか、事前に大学に聞いて、しっかりその近くで降ろしてもらおうと思います。

【寮について】

私は、浙江大学玉泉キャンパス内にある**竺可桢国际教育大楼**(Chu Kochen Hall of International Education)という寮で、一人部屋に住んでいます。クラスの子は学外のアパートに住んでいたりと様々です。私の寮はまだ綺麗な方ですが、他の寮の人の話を聞くと、とても汚いところもあるみたいです。物価も安いので、とてつもなく綺麗好きの方は学外のアパートで暮らすのもいいと思います。寮費は半年間で8000元(内800元はデポジット)です。これには、部屋代や水道代、電気代も含まれています。ここで注意してほしいのは、寮費は現金でしか払えません！私は事前に大学に寮費はカードでも払えるとメールで確認していたのですが、実際行ってみると現金でしか払えないと言われました。寮費はだいたい到着から1週間以内に払わなければいけないので、日本から現金を用意して持っていくのがいいと思います。私はそんな高額の現金を持ち合わせていなかったのですが、頼み込んで2週間後くらいに払いました。部屋にはベッド(枕、シーツ、布団、毛布付き)、机、椅子、棚、トイレ、シャワー、洗面台、クローゼット、バスタオル、タオル、簡単なアメニティがついていました。



【携帯電話について】

私は、iPhoneをSIMフリーにして、現地のSIMを入れて生活しています。WiFiは街中にあまり飛んでおらず(飛んでいてもちょっと怪しい)、大学や寮にあるWiFiも繋ぐにはお金がかかるので、SIMを入れた方が便利かと思います。SIMカードは、到着の際に寮の前に、中国の携帯会社で最も有名な**中国联通**(China Unicom)と**中国移动**(China Mobile)のテントが立っていて、SIMを販売してくれていました。私は学生の人に勧められて**中国联通**で購入

しました。**中国联通**は半年間、1 か月 60GB 使えるカードで 150 元でした。とても安い！！

ちなみに**中国移动**は半年間、1 か月 40GB 使えて 100 元だったらしいので、どちらでもいいと思います。これはWiFi を使わずに過ごしても余裕で余る量です。

そして中国ならではの VPN です。中国ではこの VPN を繋がないと、LINE や Instagram、Twitter、Google、Facebook など、日本で使える様々なアプリ、サービスが全く使えません。Yahoo は使えます。VPN は無料のものと有料のものがありますが、無料のものは安全性が低いのと、とても繋がりにくい時が多々あります。ですので、ストレスなく常に Instagram や LINE を使いたい人は有料の VPN を契約して使うことをお勧めします。

【お金について】

中国では、携帯電子決済の Alipay と Wechat pay がとてつもなく普及しています。地下鉄やバスなどの公共交通機関はもちろん、飲食店やスーパー、ほとんどのお店全てが Alipay または Wechat pay で支払うことができます。逆に、Alipay か Wechat pay でしか払えない所もあります。寮の共同洗濯機も、現金では使えず、Alipay か Wechat pay でしか使用できません。この電子決済を利用するには、中国で銀行口座を開設する必要があります。ですので、たとえ半年でも口座を開設した方がいいと思います。私はこの口座開設にとてつもなく苦勞しました。

到着後は、ほとんどの留学生が口座開設のために銀行を訪れるので、銀行はとても混んでいます。朝オープンの 1 時間前から待って、整理券を取らないとその日中に順番は回ってこないほどです。また、私が苦勞したもう一つの理由は、半年 VISA では口座は作れないと色々な銀行に追い返されたことです。加えて、銀行の人が言うことと、大学側が言うこと、公安局の人が言うことが全く一致しないので、とてつもなく振り回されました。唯一の救いは、銀行にも公安局にも英語ができるスタッフがいたことでした。銀行側は、口座開設をする留学生が多すぎて面倒くさくなって、適当なことを言って追いやろうとする人もいたので、諦めずに言い続けることも必要です。最終的にはちゃんと作れました。

私は、出発直前に自分のカードにキャッシング機能が付いていないことに気づき、現地で口座を作って親に日本から送金してもらおう予定をしていたのですが、この作業が想像以上に大変で初めの 1 週間半くらいはとても不安な日々を過ごしたので、キャッシュカードは事前に確認して持っていくのがいいと思います。(当たり前ですが…笑) それか、少し怖いですが大量の現金を持ってきて直接口座にいれている人もいました。どちらにせよ、寮費や教科書代などは現金でしか払えないので、現金は最低限必要な分だけでも持っていくことをお勧めします。この口座開設と送金については国際課の方に本当にお世話になりました…。

口座を開設し、Alipay が利用できると、全ての買い物や**淘宝**というネットショッピング、

饿了么という Uber Eats のようなデリバリーサービス、タクシーが便利に使えたり、友達に簡単に送金もできたりと、本当に便利です！もう現金生活には戻れなくなりそうです。

【授業について】

私は、浙江大学の生徒が受けている授業を履修するのではなく、語学研修生として語学の勉強をしに来たので、授業はすべて中国語の語学の授業ばかりです。渡航前は、オリエンテーションの次の日に全員テストを受けてそれでクラス分けがされると聞いていたのですが、実際はオリエンテーションの際に簡単な口頭質問があって、そこで翌日にテストを受けるかどうか決められます。HSK を持っている人は翌日のテストを受けられるのですが、持っていない人はその場で中国語でいくつか質問をされて、そこで初級レベルとみなされた人は翌日テストを受けることなく、自動的に初級クラスに振り分けられます。私は、教科書の最初レベルの中国語しかしゃべれなかったことと、いきなり質問をされて緊張で全く話せず、テストを受けることなく初級レベルになりました。

これが私のクラスの時間割です。

時間	星期一	星期二	星期三	星期四	星期五
8:00~ 9:35	Comprehensive				Comprehensive
9:50~ 11:25	Spoken	Comprehensive	Comprehensive	Spoken	Listening
下 午					
13:15~ 14:50			Listening	Comprehensive	
14:55~ 16:40			武术 (選択科目)		

クラスによって全然時間割が違い、レベルによって勉強する科目も違います。私のクラスは毎日文法の授業があって、週2でリスニングとスピーキングの授業があります。初級のクラスはそこそこ英語を交えて授業をしてくれますが、半分は中国語です。私のリスニングの

授業は初めから 7 割くらい中国語で授業を進められたので、本当にちんぷんかんぷんで大事なところは周りの友達に確認したりしています。初級のクラスはみんな中国語があまり話せない人ばかりなので、コミュニケーションは英語でとっています。そしてその日習った中国語や自分で勉強した中国語の単語や言い回しを徐々に交えて日に日に中国語で会話できるように友達と頑張っています。中級や上級のクラスになると、授業もすべて中国語でみんな中国語が話せるので、コミュニケーションも全て中国語だそうです。初級のクラスになれば英語と中国語を両方使う機会があるので、私にとってはとても良い環境だと思っています。クラスに日本人は私を含め 2 人しかおらず、他の人もすごく多国籍でとても面白いです。

【杭州について】

ここまで現実的かつ事務的な話ばかりだったので、ここからは杭州や生活について少し紹介したいと思います。

杭州はビルがたくさん立ち並ぶ、田舎者の私にとってはとても都会の街ですが、自然も共存しているとても素敵な街です。気候もほとんど福井と変わらないみたいです。普段は雨や曇りが多いらしいのですが、私がこちらに来てからはほぼ毎日晴れていて、とても過ごしやすいです。杭州の一番の観光地である西湖は玉泉キャンパスのすぐ近くにあり、自転車やバスですぐに行けます。観光地ということもあって周りに大きなショッピングモールもあり、夜はライトアップされ、音楽を流して歌やダンスを踊っていたり、湖岸のすぐ近くに座ることもでき、とても心が落ち着きます。公共交通機関も便利に使い、色んなところに行き物にも行け、自然もしっかりある、最高の街です！



↑ 西湖



↑ 河坊街という観光地での 1 枚

【物価や食事について】

物価もとても安く、バスはどこまで乗っても片道2元、食事も場所によりますが大学の食堂なら1食5〜20元（約75〜300円）ほどで十分お腹一杯食べられます。この安さも生活する上でとても嬉しいところです。心配していたご飯の味ですが、当初の心配が吹き飛ばされるほどにとってもおいしいです！特に私がよく利用する留学生食堂はおいしい食堂で有名らしいです。でも、他の学内の食堂もとてもおいしいです。留学生食堂はメニューが全部中国語で書かれていて、英語表記もピンインもないので自分で何かを調べ、読み方も調べなければオーダーできません。一応横に英語表記のメニューが用意されていますが、私は勉強のために毎回辞書で調べるか、メニューの写真をとって部屋で読み方や意味を調べてメモを取ったりしています。しかしそれでも想像とは違うものが来たり、何が出てくるかわからないワクワク感も楽しみながら毎日過ごしています。今のところ食べられないほどまずいものには出会ったことがなく、本当に全部おいしいです！お腹も今のところ一度も壊してないです！もし浙江大学に留学する方がいれば、私が今まで食べた留学生食堂のメニューの写真を全部撮っているので、もしよければ全部送ります。



さらに、大学の周りにもたくさんご飯屋さんがあり、行きたいところがいっぱいです。そして同じくらいタピオカ屋さんやドリンク屋さんがたくさんあるので毎日色々なドリンクを飲んでいます。日本のような行列も全くなく、タピオカも日本では500〜700円するものが、1杯150円〜ほどで飲めるので、本当に毎日飲んでいます。



↑留学生食堂でのご飯



↑留学生食堂のメニュー（日ごとに変わる）

【サークルについて】

私が受けている授業は留学生向けで、住んでいるのも留学生寮なので、自分からアクションを起こさないと中国人の友達はできません。ですが、玉泉キャンパスは浙江大学のメインキャンパスではなく、現地の学生の院生が多いため、あまりサークルなどは活発ではありません。なので、私は友達とともにメインキャンパスである紫金港キャンパスのサークル勧誘に行きました。そこで日中交流サークルがあると聞いたので、そこを目当てに行きました。普通サークルに入るには面接があるところもあるそうなのですが、日本人ということで簡単に入れてもらえました。まだ活動はありませんが、来月から始まるそうなのでまた来月以降に詳しく書けたらと思います。他にも、剣道やダンス、バドミントン、ローラースケート、太極拳、お茶、漫画アニメ、赤十字、環境保全など、様々なサークルがありました。興味があるものがいくつもありましたが、紫金港キャンパスは自転車で40分ほどか、バスで30分ほどかかるので、あまり頻繁にはいけないため、数多くのサークルには入れません。また、この紫金港キャンパスはメインキャンパスということもあって、めっちゃめっちゃ広いです。キャンパス内が街のようになっていて、一般の人でも観光にやってくるほどです。最近、さらに面積を拡張していて、新しいキャンパスも増えていました。まさに観光地のようで、近い将来には世界一大きなキャンパスになるかもしれないそうです。

【阿里巴巴本社の見学】

9月22日に、運がいいことに阿里巴巴の本社の見学に行かせていただきました。今年の春に日本人で初めて阿里巴巴に入社された方のご厚意で、浙江大学に留学している日本人向けに簡単な講演会と阿里巴巴キャンパスの見学をさせていただきました。こんな機会はないと思うので、本当に貴重な経験でした。阿里巴巴は、Alipay や**淘宝**、物流会社の

菜鸟や他多くの事業を展開している会社で

す。時価総額では世界7位、中国人が最も入社したい会社であり、そして世界でもトップレベルのハードワークで知られる会社だそうです。話を聞いているだけで疲れてしまうような業務内容でした。一緒に講演会に参加した日本人留学生のバックグラウンドも様々で、私のように語学研修できている人から、本科に4年留学している人、もうすでに日本で職を持っている人、外務省から来ている人など、レベルの高い人たちがたくさんいました。そんな方々と交流しながら、普段聞くことのできない貴重な話を聞くことができるとてもいい機会になりました。



【最後に】

この初めの 1 か月は本当に色んなことがあり、最初の月例報告書はこんなにも長くなってしまいました。このつたない文章と、長い文章を最後まで読んでくださった方、ありがとうございました。まだまだ書くことはありますが、今月はここまでにしたいと思います。来月は、国慶節で 1 週間休みなのと、友達がいる北京に旅行に行く予定があるので、その感想なども書けたらと思います。ではまた来月！